

森 森小学校だより

平成28年12月22日

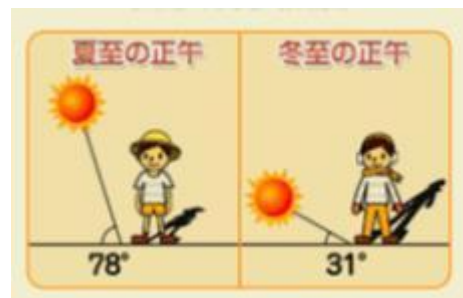
学校だより NO.12

Let's explore the wide world !

世界を広げよう

2学期終業式
校長の話より

12月21日の「冬至」は、一年で太陽が出ている昼間が一番短く、夜が最も長い日です。太陽の高さが一番低くなり光のパワーも一番弱くなります。けれども、冬至を過ぎると、太陽が一日一日ちょっとずつ高くなり昼間の時間もわずかながら長くなります。太陽が元気を取り戻していくため、冬至は、「太陽の新たな誕生日」といわれます。「良いことが始まる日。気持ちを切り替えて、新しくチャレンジする節目の日」と考えていきましょう。今日は、学校の節目の終業式。2学期の成長を振り返り、新たな気持ちで冬休みを迎える大切な一日です。



2学期の始業式で、「Let,s try! Nice try! があふれる学校にしましょう」と話しました。自分の夢や目標に向かって、心も体も大きく成長してほしいと思ったからです。12月の会礼では、「One for All! 一人はみんなのために、みんなのためになれる自分になりましょう」と話しました。2学期を振り返ると、目標に向かって知恵を出し合い、みんなで仲良く協力する教育活動がたくさんありました。運動会は、「勝っても負けても Nice try!」一心に励むみなさんの姿は、最高の感動でした。また、生活科の校外学習や社会科見学など、学校の外に飛び出し、目と耳と頭と心を働かせる体験学習で、「学び合い高め合う力」を身に付けました。

Learning and enjoying experiences. →体験から楽しく学んでいきましょう

1年生は、「遠州森駅」から天浜線に乗り「フルーツパーク駅」で下車。はままつフルーツパークで、ミカン狩りに挑戦しおいしい実りの秋を満喫しました。1年生がびっくりしたのは吠える、動くティラノサウルス、ブラキオサウルスの恐竜広場。にっこりしたのはカラフルな「フルーツオーケストラ」と呼ばれる巨大遊具。電車のマナーや仲良く思い切り遊ぶ力を身に付けました。



ことまち横町のおもてなし

2年生は、森町探検名人として、「森の自慢」を発見しました。天宮神社には、伝説に登場する巨人、だいだらぼっちの足跡といわれるくちなし池や樹齢1000年を越えて、幸せになれる葉っぱが繁る「なぎの大樹」があること。片道5kmの道のりを歩いた小国神社では、1450年の永い歴史の荘厳な雰囲気と、ことまち横町のお店の温かなおもてなしに感動したこと。他にも森の自慢をいっぱい学んで、絵日記にかき表す力を磨きました。

3年生から始まる社会科では、「まちのひととくらし」を学びます。「働く人の仕事」を考えようと、森のスーパー「フーズアイランド」を見学しました。商品を買いやすくするための工夫を調べました。「スーパーの秘密」など、一人一人考えた見出しを書いたちらしは、お店の野菜コーナーにずらっと展示され、お客さんにも大好評だったそうです。「もりもり祭り自慢」をテーマにした総合学習では、三島神社に出かけました。大好きな遠州森の祭りの特色を新聞にまとめるなど、自分の目で確かめ考えを広げる思考力を学びました。



三島神社にて

「水道の水はどこからくるのか」4年生は、疑問を解決するために磐田市の寺谷浄水場に行きました。長野県の諏訪湖という湖から天竜川を流れてきた水が安心・安全な飲み水に変わる工程を見学しました。「ごみはどこへいくのか」袋井の中遠クリーンセンター、ごみ処理施設も見学し「住み良い生活環境」について自分の考えをワークシートにまとめ、文章に表す表現力を伸ばしました。

5年生は、世界に誇る日本の自動車産業を調べるため、浜松市のスズキ自動車歴史館に出かけました。性能・技術の高い日本の車づくりを「安全・安心な車」「環境を考えた車」などのキャッチコピーにまとめました。森小学校は、6社の新聞を使い、新聞を学習に取り入れるNIE教育を実施しています。その中の一つ中日新聞社に行き、「世の中の流れが分かり頭が良くなる新聞」の製作工程を学びました。日本のくらしの未来を明るく幸せにしようという人々の工夫に思いを馳せました。

6年生は、小学校最後の思い出の修学旅行で首都東京を旅しました。世界一高いタワー「東京スカイツリー」文化の森「上野公園」どきどき度満点「東京ドームシティアトラクションズ」日本の政治の中心「国会議事堂」天宮神社同様およそ1400年の歴史がある「あさくさ浅草寺」を巡りました。都会のマナーやルール、自分と友達のやりたいことを話し合いで解決する力を身に付けました。政治や自然科学、芸術文化など幅広く体験し、知識と教養を高めました。

Let,s explore the wide world !→世界を広げましょう

Learning and enjoying experiences.→体験から楽しく学んでいきましょう

明日から、冬休みに入ります。クリスマスや年末、年始は、家族や地域のみなさんと、普段経験できないことにチャレンジし、楽しく充実した日々を過ごしましょう。

森っ子ミュージック① 12/13開催



<ダンスを披露し、楽しむ子供たち>

日頃からダンスや音楽に親しむグループや朝の時間に練習を重ねてみんなで参加した学級など、多くの森っ子の前で楽しいパフォーマンスが繰り広げられました。次回は、2月16日(木)午後1時5分からです。

充実 「藤本文庫」



<多くの本を寄贈して下さった藤本様>

本校の卒業生で、愛知県にお住まいの(株)藤本商會本店会長の藤本秀男様が本年度も20万円以上もの本を寄贈してくださいました。地域を離れても森っ子の成長を思い続けてくださるお気持ちに感謝し、いただいた本を大切にしていきたいと思ひます。

「森小応援団」の皆様へ「ありがとうございます」

この度も、天宮にお住まいの金田様から30株の花の苗、大上の村松様からバラの花束、栄町の山下様から「なでしこ」や「サクラ草」などの花の苗をいただきました。皆様の温かい御厚意にいつも支えられております。ありがとうございました。